

埼玉県三芳町倉庫火災活動記録



入間東部地区消防組合消防本部

目

次

ページ

1	建物概要、発生日時等、実動台数及び実動人員	1
2	水利状況	2～4
3	三芳町の対応	5～6
4	出動部隊の活動状況	7～9
5	消防相互応援協定に基づく応援部隊	10～11
6	現場活動人員の交替状況	12
7	外壁等の破壊	13～15
8	覚知から鎮火までの活動時系列	16～28
9	損傷資機材及び車両	29
10	その他活動上の特記事項	30
11	消火活動上の危険性及び現場で行った安全管理	31～32

埼玉県三芳町倉庫火災活動記録

● 建物概要

発生場所 : 埼玉県入間郡三芳町上富 1 1 6 3 番地
 名 称 : アスクル ロジ パーク首都圏
 構 造 : 鉄筋コンクリート造・鉄骨造 (A L C, S)
 階 数 : 3階建て
 建築面積 : 26,977.990㎡
 1 F : 27,183.170㎡
 2 F : 23,908.060㎡
 3 F : 20,777.670㎡
 P H (塔屋) : 22.690㎡
 延べ面積 : 71,891.590㎡
 消防設備 : 消火器・屋内消火栓設備・屋外消火栓設備・誘導灯
 自動火災報知設備・消防用水(40 m³ 2箇所・60 m³ 2箇所)
 自家発・スプリンクラー設備(1 F 1部)・総合操作盤
 用 途 : 14項(倉庫)

● 発生日時等

発生時刻 : 平成29年2月16日(木) **調査中(3/22現在)**
 覚知時刻 : 平成29年2月16日(木) 9:14
 鎮圧時刻 : 平成29年2月22日(水) 9:30
 鎮火時刻 : 平成29年2月28日(火) 17:00

原因等 : **調査中**
 出火室 : 1 F 北西角、ダンボール集積場内
 通報内容 : アスクル従業員(男性)から携帯電話で「119番通報1 F 倉庫内でダンボールが燃えています。ダンボールの集積場で広範囲に燃えています。従業員が初期消火中です。」
 焼損面積約 : 45,000㎡ 全体の62,6%焼損 (**3/22現在推定**)
 避難総数 : 従業員421名
 負傷者 : 2名負傷 2名救急搬送

● 実動台数及び実動人員

	車両(台)	人員(人)
入間東部部隊	28	205
応援部隊	53	208
消防団	24	231
合 計	105	644

● 水利状況

1 水利状況

消防用水 : 敷地内 $40\text{ m}^3 \times 2$ $60\text{ m}^3 \times 2$ 合計 4
 敷地外 $40\text{ m}^3 \times 1$ 合計 1
 消火栓 : 使用消火栓 8 基

2 水利状況図 次頁「現場付近水利状況」参照

3 使用水量

(1) 消防用水

ア 敷地内

北西側 40 m^3

南東側 40 m^3

南西側 60 m^3

北東側 60 m^3

イ 敷地外

埼玉伸管工業 40 m^3

(2) 消火栓

口径 $100\text{ mm} \times 4 \cdot 150\text{ mm} \times 3 \cdot 200\text{ mm} \times 1$ 合計 8 基

(3) 16日～21日までの水使用量（推定）

日付	実質水量	消火栓	防火水槽
16日	5, 760	2, 252	240
17日	6, 260	2, 752	
18日	5, 075	1, 850	
19日	7, 518	4, 715	
20日	7, 058	3, 548	
21日	5, 760	2, 252	
合計放水量		17, 569 m^3	

(4) 水利の不足状況

ア 三芳町の対応

2月16日（木）10時45分、消防から配水水压増圧の依頼が入り10時53分、通常 0.43Mpa を 0.02Mpa 増加し 0.45Mpa で配水を行う。午前11時06分、三芳町上下水道課に「濁り水が出る」という内容の一報が近隣住民から入る。同日中に合計18件、同様の問い合わせがあった。同日午後4時以降については、現場から少し離れた地区からの問い合わせが7件あった。

午後17時30分、埼玉県危機管理防災部消防防災課から現状水量より増量の必要がある場合、埼玉県水道部局へ連絡するよう一報が入る。

以降の増圧作業については、消防の依頼により適宜対応する。

イ 消防

初動活動については、消火栓・消防用水等の使用により水量は十分であった。活動中の筒先口数増強及び高圧力を必要とする梯上放水・放水銃等の使用が重なり、また現場付近の水利は3方の水利確保が困難で、付近に広範囲の交通規制は影響が出てしまうため南側道路の消火栓の使用のみとなったことにより各筒先において十分な放水量が得られなかった。

大型屈折放水塔車の活用による開口部へ有効注水を検討したが、自然水利等も少なく水量の確保が困難であるため、同車両保有の近隣都道府県への要請は行わなかった。



● 三芳町の対応

1 三芳町情報連絡室の設置状況

- (1) 設置日時 平成29年2月19日（日）2時00分設置
- (2) 名 称 上富倉庫火災情報連絡室
- (3) 設置場所 三芳町役場・自治安心課
- (4) 閉鎖日時 平成29年2月28日（火）17時00分

2 三芳町避難状況

- (1) 2月19日（日）2時40分・倉庫西側3世帯7名に避難勧告発令
※中央公民館を避難所に指定
※同日3時00分避難所開設
- (2) 2月19日（日）3時20分・2世帯6名が中央公民館に避難完了
- (3) 2月20日（月）9時00分・6世帯16名に修正、うち3世帯10名がホテル等避難中
- (4) 2月22日（水）11時00分・避難勧告解除、避難所閉鎖

3 避難状況（ASKUL Logi PARK 首都圏）

2月16日（木）9時54分・建物関係者により在館者421名の避難完了を確認

※421名の階別内訳

- 1階 139名（事務所30名含む）
- 2階 235名
- 3階 47名

4 時系列

(1) 2月16日（木）

ア 15時05分・火災規模、鎮火困難な現場状況から町は県知事に対して、特別機動援助隊「埼玉スマート」の出動を要請

イ 17時30分頃・コミュニティメール、ツイッターで火災情報・交通規制情報・にぎり水発生を配信

(2) 2月17日（金）

ア 7時00分頃、2市1町の消防団に対し、職員による後方支援を実施する（カップラーメン・飲料水等の提供）

イ 7時30分頃・町ホームページに火災情報と交通規制情報、にぎり水発生情報を掲載

ウ 20時30分頃・町ホームページ等にて近隣住民は煙を吸い込まないようマスクの着用を注意喚起

- (3) 2月18日(土)
12時00分頃・コミュニティメール、ツイッター等にて、現場周辺の子供が煙を吸い込まないように家庭での注意喚起を配信
- (4) 2月19日(日)
ア 3時10分・コミュニティメール、ツイッター等にて、避難情報配信
イ 8時30分・県道南側地区の8世帯を訪問し、職員が自主避難の声掛け
- (5) 2月20日(月)
ア 町長が副知事、危機管理部長を訪れ報告とともに、協力の継続を依頼
イ Lアラート(NHK・テレ玉データ放送)に避難情報を掲載
ウ 16時00分・上富倉庫火災庁内連絡会議を開催し、学校では、対象地区(上小・三芳中・三芳小)の児童生徒にマスクを配布。通学路の変更、登校自粛など保護者による臨機な対応を通知、倒壊した場合に備え、防護シートを直近の家との間に設置したことを確認
- (6) 2月21日(月)
11時00分頃・職員が現場で消防団長に後方支援の必要性などを確認する。
- (7) 2月22日(火)
ア 11時00分・避難勧告を解除、避難所(中央公民館)閉鎖
勧告対象住民への周知、周辺住民へ広報を実施。(所沢の一部含む)
町のホームページ・ツイッター・コミュニティメールにて、勧告解除の情報配信
イ 11時05分防災行政無線にて「避難勧告解除」を放送
- (8) 2月27日(月)
11時00分・防災へりにて上空から火災現場を視察
(町長・教育長・自治安心課長等)
- (9) 2月28日(火)
ア 19時00分・消防本部より17時00分鎮火の連絡を確認
イ 20時30分・町のホームページ・ツイッター・コミュニティメールにて、鎮火情報を配信

● 出動部隊の活動状況

入間東部地区消防組合出動部隊

(1) 入間東部活動部隊

2月	16日		17日		18日		19日		20日		21日		22日		23日		24日		25日		26日		27日		28日	
車両名	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人
指揮 1	1	10	1	12	1	20	1	20	1	12	1	12	1	10	1	4	2	8	2	8	2	8	2	8	2	8
三化学 1	1	14	1	12	1	16	1	16	1	12	1	12	1	10	2	10	2	8	1	4	1	4	2	8	1	5
三梯 1	1	8	1	9	1	12	1	12	1	9	1	9	1	3	2	6	1	3	1	3	1	2	1	3	1	3
西 1	1	10	1	12	1	20	1	20	1	12	1	12	1	10	1	8	1	4	1	4	1	4	1	4		
西 2	1	3	1	9	1	12	1	12	1	9	1	9	1	6	1	6	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3
西 3	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5												
西救助 1	1	8	1	12	1	16	1	16	1	12	1	12	1	8	1	4			1	2			1	2	1	2
西梯 1							1	4											1	2			1	2	1	2
西資材 1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2												
東 1	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4			1	5	1	5	1	4	1	5	1	5
東 2	1	5					1	4																		
東救助 1							1	4									1	5	1	4	1	5	1	4	1	5
富 1	1	9	1	12	1	16	1	16	1	12	1	12			1	5	1	5	1	4	1	4	1	5	1	4
ふじみ野 1							1	4							1	8	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4
ふじみ野 2	1	11	1	11	1	17	1	16	1	12	1	11	1	11	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
救急三 1	1	3	1	9	1	12	1	12	1	9	1	9	1	6	1	3										
救急富 1	1	3																								
救急西 2	1	3																								
合計	15	98	12	109	12	152	16	167	12	110	12	109	11	75	12	56	12	47	13	45	11	40	14	50	12	43

活動日数 1 2 日間・活動時間 2 9 5 時間 4 6 分 (初動～鎮火)

(2) 入間東部後方支援部隊

2月	1 6 日		1 7 日		1 8 日		1 9 日		2 0 日		2 1 日		2 2 日		2 3 日	
車両名	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人
警防車	6	17	7	22	12	38	12	37	12	37	12	37	10	29	10	20

活動日数 8 日間

(3) 入間東部人員輸送

2月	16日		17日		18日		19日		20日		21日		22日		23日	
車両名	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人
三芳広報	3	21	3	21	4	28	4	28	3	21	3	21	1	7	1	8
東広報	2	8	3	13	2	8	2	8	5	20	2	8	3	10		
東連絡車	1	4	1	4	3	6	3	6	3	6	2	3	1	2	1	2
富士見連絡車	2	7	2	8	2	8	2	7	2	7	2	7				
ふじみ野広報	2	7	2	7	2	8	2	6	2	8	2	8	1	2		
火災調査	3	6	3	6	3	6	3	6	3	6	3	6	3	6	3	6
指揮統制	1	4	2	8	3	12	3	12	2	8	2	8	1	4		
総務1	1	3	2	4	1	2	1	2	2	4	2	4				
マイクロ	1	7	1	12	2	23	2	27	2	23	2	23				
合 計	16	67	19	83	22	101	22	102	24	103	20	88	10	31	5	15

活動日数8日間

(4) 消防団（富士見市、ふじみ野市、三芳町、所沢市）

2月	16日		17日		18日		19日		20日		21日		22日	
市町名	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人
2市1町	23	226	23	201	19	208	17	213	21	169	21	166	16	93
所沢市	1	5												
合 計	24	231	23	201	19	208	17	213	21	169	21	166	16	93

活動日数7日間

(5) 応援隊（近隣・県下・埼玉スマート）

2月	16日				17日				18日		19日		20日		21日	
所 属	県・近	人	スマート	人	県・近	人	スマート	人	近隣	人	近隣	人	近隣	人	近隣	人
埼玉西部消防局	15	54	1	5	14	43	1	5	6	15	10	29	10	31	8	20
県南西部消防本部	2	12	1	5	3	13	1	5	3	12	3	13	4	17	6	25
川越地区消防局	6	26	1	5	11	43	1	5	5	20	8	31	8	31	10	39
さいたま市消防局	7	27	2	5	2	6	2	5								
川口市消防局	2	5	1	5			1	5								
上尾市消防本部	1	3														
県央広域消防本部			1	5			1	5								
比企広域消防本部	2	5			3	15										
坂戸・鶴ヶ島消防組合	3	12			1	4										
西入間広域消防組合	1	5			2	10										
熊谷市消防本部	1	3	1	4												
深谷市消防本部	1	3														
春日部市消防本部	1	4	1	5			1	5								
越谷市消防本部			1	5			1	5								
埼玉東部消防組合消防局			1	5												
合 計	42	159	11	49	36	134	9	40	14	47	21	73	22	79	24	84

活動日数 6 日間

● 消防相互応援協定に基づく応援部隊

(1) 近隣消防応援部隊 3 消防本部 (局) 10 隊

単位：隊

消防本部 (局)	応援種別	指揮隊	消火隊	救助隊	後方支援	梯子隊	合計
埼玉西部消防局	普通応援		1				6
	特別応援		1	1	2	1	
川越地区消防局	特別応援	1	1				2
埼玉県南西部消防本部	特別応援		1			1	2

ア 埼玉西部消防局 6 隊

① 普通応援：消 火 隊 1 隊

② 特別応援：消 火 隊 1 隊

：救 助 隊 2 隊 (梯子 1 隊、救助 1 隊)

：後方支援 2 隊 (支援車Ⅲ型 1 隊、積載車 1 隊)

イ 川越地区消防局 2 隊

特別応援：指 揮 隊 1 隊

：消 火 隊 1 隊

ウ 埼玉県南西部消防本部 2 隊

特別応援：消 火 隊 1 隊

梯 子 隊 1 隊 (消防車と 2 台運用)

※ 平成 29 年 2 月 22 日 (水) 6 時 40 分 近隣消防応援部隊の解除発令

(2) 埼玉県下消防相互応援協定 5 消防本部 (局) 7 隊

単位：隊

消防本部 (局)	応援種別	指揮隊	消火隊	梯子隊	合計
埼玉西部消防局	(先行調査)	1			1
川越地区消防局	第 1 要請		1	1	2
比企広域消防本部	第 1 要請		1	1	2
西入間広域消防組合消防本部	第 1 要請		1		1
坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部	第 1 要請		1		1

ア 埼玉西部消防局 1 隊 (指揮隊)

イ 川越地区消防局 2 隊 (消火隊 1 隊、梯子隊 1 隊)

ウ 比企広域消防本部 2 隊 (消火隊 1 隊、梯子隊 1 隊)

エ 西入間広域消防組合消防本部 1 隊 (消火隊)

オ 坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部 1 隊 (消火隊)

(3) 埼玉県下消防相互応援協定 特命要請 6 消防本部（局） 1 3 隊単位：隊

消防本部（局）	応援種別	指揮隊	特殊装備隊 (重機及び搬送車)	特殊装備隊 (ドローン)	後方支援隊	合計
さいたま市消防局	特命要請	1	2	1	3	7
川口市消防局	特命要請	1			1	2
熊谷市消防本部	特命要請	1				1
春日部市消防本部	特命要請	1				1
上尾市消防本部	特命要請		1			1
深谷市消防本部	特命要請		1			1

(4) 埼玉県特別機動援助隊 埼玉スマート10消防本部（局） 1 1 隊単位：隊

消防本部（局）	指揮隊	機動救助隊	合計
さいたま市消防局	県下応援 特命出動（1）	2 (大型ブローアーク救助工作車)	2
川口市消防局	県下応援 特命出動（1）	1	1
埼玉県央広域消防本部		1	1
埼玉西部消防局	県下応援 先行出動（1）	1	1
埼玉県南西部消防本部		1	1
川越地区消防局		1	1
熊谷市消防本部	県下応援 特命出動（1）	1	1
春日部市消防本部	県下応援 特命出動（1）	1	1
越谷市消防本部		1	1
埼玉東部消防組合消防局		1	1

県下消防相互応援協定第15条及び第16条に基づき、指揮隊が出場したもの

● 現場活動人員の交替状況

1 活動部隊

2月16日（木）2係当直

3係非番者で、増員及び一部部隊交替を実施する。

2月17日（金）1係当直

7：00 ～14：00 （7：00）1係（当直）

14：00～18：00 （4：00）2係（非番）

18：00～2：00 （8：00）1係（当直）

2：00 ～7：00 （5：00）2係（非番）

2月18日（土）3係当直

7：00 ～14：00 （7：00）3係（当直）

14：00～18：00 （4：00）1係（非番）

18：00～2：00 （8：00）3係（当直）

2：00 ～7：00 （5：00）2係（日勤日）

2月19日（日）1係当直

7：00 ～14：00 （7：00）1係（当直）

14：00～18：00 （4：00）3係（非番）

18：00～2：00 （8：00）1係（当直）

2：00 ～7：00 （5：00）2係（週休日）

2月20日（月）3係当直

7：00 ～14：00 （7：00）3係（当直）

14：00～18：00 （4：00）1係（非番）

18：00～2：00 （8：00）3係（当直）

2：00 ～7：00 （5：00）1係（非番）

2月21日（火）2係当直

7：00 ～14：00 （7：00）2係（当直）

14：00～18：00 （4：00）3係（非番）

18：00～2：00 （8：00）2係（当直）

2：00 ～7：00 （5：00）3係（非番）

2月22日（水）1係当直

7：00 ～14：00 （7：00）1係（当直）

9：30 鎮圧以降通常の当直体制

2 後方支援部隊

2月17日（金）18時00分活動開始

24時間体制、3名2時間ローテーション実施

2月22日（水）18時00分、2名2時間ローテーション変更

2月24日（金）16時00分、後方支援解除

● 外壁等の破壊

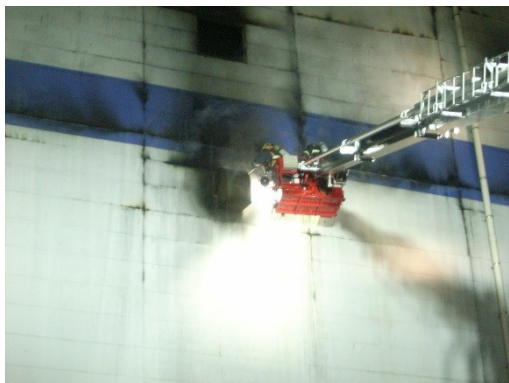
1 破壊等の目的

大型倉庫火災に際し、無窓階建物において開口部が少ないことから、消防資器材及び重機、並びに民間大型重機を活用し開口部を設定することで建物内部の排煙冷却、外部放水からの有効注水を目的として実施したものである。

2 破壊箇所一覧

(1) 消防資器材による破壊

日付	時間	箇所	目的	効果
2/16	10 : 30 頃	北面 2F 北西寄りから 2 区画目のシャッターをエンジンカッターにて破壊	消火	火勢が強く無効
	15 : 00 頃	北面 3F 階段踊り場南寄りドア熱による変形バールにて破壊	消火	有効
	19 : 30 頃	西面 2F 中央付近外壁エンジンカッター及びバールにて破壊	消火 排煙	無効
2/17	8 : 30 頃	東面 2F 南寄り機材搬入口エンジンカッターにて破壊	消火	収容物に阻まれ一部無効
2/18	3 : 00 頃	中央屋内階段 2F 北寄り壁面をトビにて破壊	消火	有効
2/20	4 : 00 頃	南面 2F・3F 全ての窓ガラスをトビにて破壊	消火	有効
	14 : 00 頃	西面 2F 南寄り機材搬入口をエンジンカッターで破壊	消火	有効
2/24	11 : 00 頃	東面 3F トラックヤード、北から 4 枚目シャッターエンジンカッターにて破壊	残火処理	有効



(2) 重機による破壊（県下応援隊）

通常災害では、重量物排除の目的で先端アタッチメントは主にはさみが取付けられている。先端はショベルとの交換が可能で、大規模災害時には、整地・折込み・掘削作業も可能である。出動に際しては重機搬送専用車両との出動となる。

日付	時間	箇所	目的	活動内容
2/16	19：00 頃	3F ピロティバース内	活動障害の排除	シャッターの排除 重量燃焼物除去



(3) 民間大型重機による破壊

S K－4 0 0 建造物解体用重機

3つ折れアタッチメント・ニブラーを搭載し高層から地下基礎までの解体作業が可能。

日付	時間	箇所	目的	効果
2/17	16：50 頃	建物東面外壁 2F・4 箇所	開口部からの放水	有効
	18：30 頃	建物西面外壁 2F3F・12 箇所	開口部からの放水	有効
2/21	14：10 頃	建物西面外壁 2F・5 箇所	開口部からの放水	有効
2/22	10：00 頃	建物東面外壁 2F・10 箇所	開口部からの放水	有効



東面破壊状況



西面破壊状況

3 破壊時の特記事項

- (1) 有効注水を目的とし開口部を設定するため消防用資機材（エンジンカッター）を活用し開口部を設定した。梯上からの破壊活動であったため不安定な位置での作業となり、また外壁の材質・外壁内にある鉄筋等が障害となり切断作業が困難で時間を要した。
- (2) 民間大型重機の活用については、重機の先端は火災がある場合には対応不能で、さらに破壊時に建物構造等に接触した場合、倒壊の危険があるため破壊箇所については、消防・重機業者・建物設計会社等との慎重な協議が必要であった。
- (3) 民間大型重機の要請については、当組合では協定の締結はしていない。
今回の建築業者社長は、過去に消防団員であったため消防組合と交流があった。これまでも産業廃棄物置場火災等に数回重機要請を行った経緯があり、今回の早期対応につながった。

●覚知から鎮火までの活動時系列

平成29年2月16日（木）

9:14 覚知（携帯119）

第一出場隊 東部指揮1（4名）・東部西1（4名）・東部西2（3名）
東部西救助1（4名）・三芳化学1（5名）・三芳梯子1（3名）
救急三芳1（3名）・富士見1（5名） 計31名
指揮1・タンク3・ポンプ2・救急1・救助1 計8台

途上活動下命：先着隊早期の実態把握・現場報告優先・要救助者、負傷者の検索救助
各隊安全管理の徹底

9:21 先着隊現着

9:22 先着隊放水開始 後着隊 富士見1 9:32 西1 9:33 西2 9:39

9:24 指揮隊現着 部署位置：建物北西角

現着状況：先着三芳隊が1線にて放水中。出火室内は延焼中。
2Fとつながるシューター（開口部）から2Fへ延焼拡大中であった。初期消火中の男性1名が気分不快を訴えた。

9:29 現場指揮本部設置

活動指示

先着隊：出火室制圧後、北面防ぎょ活動指示及び2Fへの梯上放水指示

西救助1：内部進入隊継続活動、延焼防止・必要により破壊許可

西1：内部進入隊の補助

富士見1：南側屋内階段から延焼状況確認及び筒先配備

救急1：増隊要請・トリアージ隊指定

北面2F開口部白煙から急速に黒煙、更に火炎噴出、西面2F北寄り換気ダクト2区画から黒煙、更に壁面黒く急速に変色、1F北寄りコンベアから2F北側に進入隊の報告。（2F北側・北西は火炎最盛期、北西角から南へ2区画延焼中、収容物及びコンベア活動障害）

9:40頃

北西角2F部分



- 9:30 第2出場要請 (延焼拡大が速く、第1出場隊では対応不能)
- 9:43 第2出場隊現着 東部東1 (4名) ふじみ野2 (2名) 計6名
 タンク1・ポンプ1 計2台
 活動指示: 建物内部確認の指示
 報告: 建物中央北寄りの屋内階段から進入2Fは濃煙熱気、3Fは施錠
- 9:45 関係者から建物に関する図面の提供 (全体配置図・各階平面図〔消火栓・消火器・防火区画〕・各階平面図〔在庫配置〕)
- 9:46 埼玉西部消防局指揮隊・消防隊到着 (指揮支援・北面放水開始)
- 9:54 従業員421名 全員敷地東側へ避難完了

10:00 頃
 北面延焼状況



- 10:26 消防長・西署長到着
- 10:30 屋根ソーラーパネル電源遮断をアスクル従業員へ要請
- 10:41 埼玉県防災航空隊出場要請
- 10:43 県南西部消防化学車・梯子車到着
 (西面2F北寄り機材搬入口及び3F開口部へ放水指示)
- 11:00 約3,000㎡延焼中
- 11:04 第3出場要請 (消防長) (火勢の延焼速度が速く消防力劣勢、消火に長時間を要すと判断) (近隣特別応援要請)
- 11:08 埼玉西部消防局 梯子車到着 (建物北東角梯上放水)
- 11:10 埼玉県防災航空隊ヘリ3 現场上空、黒煙・白煙が確認 (情報提供)
- 11:24 第3出場隊現着 東2 (5名) ポンプ1
- 12:00 ふじみ野隊3Fスロープ上から東面へ放水開始 (北寄りの火勢はおさまらず)
- 12:20 県下応援第2ブロック内応援要請
- 13:05 川越梯子到着 (東面3Fへの梯上放水を指示)
- 13:06 第3指揮担当 (大隊長1隊員2) 到着

- 13：30 さいたま市指揮支援隊到着
- 13：52 指揮本部移動（建物西側中央）
- 14：44 危険情報：屋根ソーラーパネルへの注水時は棒状注水の禁止
- 15：05 三芳町長 埼玉県下応援要請
- 15：12 埼玉県知事、県下・埼玉スマート隊出場指示
埼玉県下応援隊・埼玉スマート 各本部順次集結
（各本部活動状況は別紙参照）
- 県下・スマート活動指示
- 救助工作：夜間照明
- 重機 ： 3台が3Fピロティーバース内の物品・シャッター排除活動
- P・T ：放水・梯上放水補助、実施
- 15：56 西面北寄り2F機材搬入口から放水、内部火炎及び熱気、進入困難
- 18：00 危険情報：GLから確認、西面北寄り3F機材搬入口は変形があり落下危険
- 18：10 約15,000㎡延焼中
- 19：23 川越梯子、部署位置変更、西面2F中央付近の壁面を破壊し内部へ放水

20：00 頃
東面3F延焼
状況



- 21：30 東面3Fスロープ上、爆発音と共にコンクリート約10cm隆起東面3Fピロティーバース、スロープ上活動隊は全隊一時退避
- 23：00 埼玉県下・埼玉スマート部隊縮小（3Fピロティーバース重機活動危険あり）
- 23：46 第3出場体制解除し第2出場体制へ移行（管内2次災害に備え）

2月17日

- 5：48 北面火勢制御下にはいる
- 7：00 埼玉県下・埼玉スマート全隊引揚げ（救助部隊の活動終了）

- 8 : 30 東救助隊により、東面 2 F 機材搬入口をエンジンカッターで破壊、内部濃煙熱気状態であるためホース延長し放水活動を実施
- 10 : 44 さいたま市消防局 指揮支援隊 引揚げ
- 12 : 47 民間大型重機到着 (S K - 4 0 0)
- 15 : 45 屋根ソーラー電源遮断完了
電気作業主任者・消防隊 3 名により屋上の終電箱、接続箱のスイッチを遮断
ソーラーパネルについて
- 1 6 日 10 : 30 頃 設置を従業員から聴取、電源遮断を指示
屋内パワーコンディショナーの遮断
署活動系無線により危険情報各隊周知
- 14 : 44 梯子放水隊、パネル放水時は棒状注水禁止を指示
- 1 7 日 15 : 45 終電箱・接続箱 遮断となる。
- 16 : 48 東面、民間重機により破壊開始 4 ヶ所



- 18 : 25 西面、民間重機により破壊開始 1 2 ヶ所
- 19 : 35 重機によって破壊した箇所より火炎噴出、各梯子隊放水開始
- 22 : 19 東面：梯子 2 隊 西面：梯子 2 隊 梯上放水
屋内進入隊 北面 2 F : 1 隊 東面 3 F : 1 隊

22 : 41 北面再進入、3F 焼損なし、壁崩落あり

2月18日

3 : 58 西面：埼玉西武放火、川越西武放火 北面：西署隊 東面：三芳化学、三芳梯子内部進入隊：東隊、富士見隊

5 : 08 南面：東隊、ふじみ野隊、富士見隊、重点防ぎよ

8 : 53 埼玉西武放火活動開始

10 : 15 西救火、埼玉西武放火東側から屋内進入

12 : 32 三芳隊スロープを上がり 3F 北側付近放水

13 : 03 北面制圧済み

13 : 55 約 24, 500 m²焼損

14 : 00 消防団全車両引揚げ (3台自主残留し警戒中)

15 : 00 頃
北面の状況



16 : 00 頃
東面の状況



16 : 18 西面：川越梯子、埼玉西武梯子、梯子放火 南面：エントランスから進入し放水
東面：屋内階段から進入し放水、三芳隊 GL 放水

19 : 00 東面：三芳隊 3F 機材搬入口へ放水、富士見隊スロープ上から放水

19:58 三芳隊：北側2F3F制圧 西救助：西面2F進入 東救助：南面2F進入
西隊：南面中央進入 ふじみ野隊：東面スロープより3F防ぎよ中
埼西梯子、川越梯子、梯上放水再開
22:00 西署隊：南東側から屋内進入 三芳隊：東面開口部へ放水
東署隊、ふじみ野署隊：南面から屋内進入

2月19日

0:13 南東側3Fで爆発音
0:15 2度目の爆発音 (気象情報) 0:10 消防本部気象観測
北北西 平均 7.9m/s 最大 14.4m/s
乾燥注意報発令中
0:22 現場指揮本部を敷地南西へ移動
全隊一時退避 負傷者なし
0:33 建物東面3F 激しく炎上、南へ延焼拡大中
1:18 第3出場要請(救急隊を除く)
2:20 活動方針：建物南側へ消防力を集中させ活動にあたる。

2:20 頃
東面3F延焼状況
(降雪中)



3:33 南側を中心に6口放水開始 梯上放水2 GL放水3 放水銃1

3 : 30 頃
南面放水状況



3 : 59 第3 出場体制解除（管内 2 次災害に備え）



東面 3F プロテクトバース及び内部



西面南寄り 2F 内部及び外壁

- 4 : 00 活動指示 : 各隊屋内進入開始
- 4 : 10 東面 2 F : 川越 L ・ 県南 L、梯上放水及び機材搬入口から進入し放水開始
西面 : 富士見隊建物中央南寄り屋内階段から 2 F 進入
北面 : 西署隊建物北側屋内階段から 2 F 3 F 進入
南面 : 放水銃及び G L 放水
- 10 : 18 約 45, 000 m² 焼損
- 11 : 45 東面 : 川越梯子、埼玉梯子 南面 : 三芳化学、GL 2 線
西面 : 埼玉救助、川越化学、計 7 線にて放水
- 13 : 32 危険情報 : 西面中央 3 F 壁面の变形著明一部落下危険
- 15 : 22 東面 2 F : 川越 L ・ 県南 L 梯上放水
南面 : 三芳化学放水銃 ・ G L 2 線
西面 : 三芳 L ・ 埼玉 L 梯上放水、川越化学放水銃
- 18 : 59 救急三芳 19 : 00 から 20 : 00 付近の広報を実施
- 23 : 34 西救助隊、北面屋内階段から内部確認を行う

2月20日

- 4 : 00 西救助隊、南面 2 F 3 F の窓ガラスを破壊 (有効注水のため)
- 7 : 00 局面指揮、埼玉西部・川越指揮応援要請 (2 ブロック長宛て)
- 10 : 04 3 F 中央部分の屋根崩落危険あり。
- 12 : 45 南面破裂音あり、一時全隊退避
- 14 : 00 三芳化学隊により、西面 2 F 南寄り機材搬入口をエンジンカッターで破壊、
内部濃煙状態ホース延長し放水活動を実施。
- 16 : 10 東面 2 F は黒煙激しく進入困難。2 F 南寄り機材搬入口より屋内へ放水
- 21 : 26 活動危険 : 西面屋根材一部が落下
- 22 : 44 活動状況 東面 : 川越梯子梯上放水 西面 : 川越化学・埼玉梯子放水
南面 : 三芳化学放水銃 内部 : 富士見隊・西隊南寄りの屋内階段
から 2F・3F 放水

2月21日

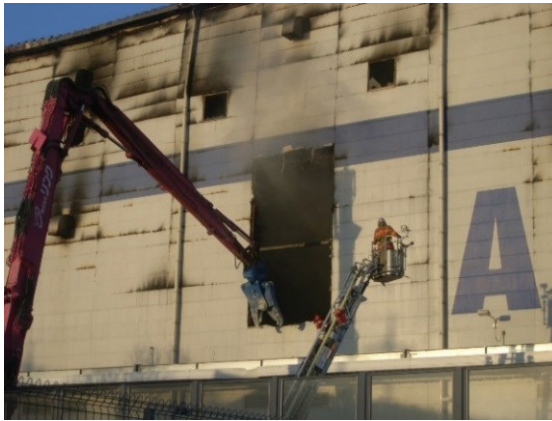
- 2 : 14 富士見隊、北面屋内進入
- 9 : 29 川越梯子、川越化学、埼玉梯子放水開始
- 14 : 10 民間大型重機を活用し各壁面破壊作業開始決定
- 14 : 29 壁面破壊開始 西面 5ヶ所

13 : 00 頃

消防・設計会社・施工会社

重機会社、鎮火に向け対応会議





西面破壊状況



南面 2 F 中央 飲料・食品・雑貨 区画内の状況

20 : 50 北面鎮圧状態

近隣応援隊は一時引揚げ

4 : 00 活動継続中

2月22日

6 : 17 消防団は全て引揚げ（西署長命）

6 : 40 近隣応援隊は全て解除

9 : 30 鎮圧報 （判定者 西副署長）

9 : 57 民間大型重機により壁面10カ所を破壊

東面破壊状況



10 : 45 報道発表
11 : 15 交通規制解除
12 : 15 屋内階段にて2 Fフロアへ進入 面体の必要なし
16 : 09 東面3 Fピロティーバース残火処理完了
17 : 35 進入隊残火処理完了
18 : 00 ふじみ野2 警戒待機 (18 : 00～21 : 00)
21 : 00 東1 警戒待機 (21 : 00～0 : 00)

2月23日

0 : 00 ふじみ野1 警戒待機 (0 : 00～3 : 00)
0 : 30 外周部から四面煙なし
3 : 00 西隊警戒待機 (3 : 00～6 : 00)
6 : 00 三芳隊警戒待機
10 : 25 2 F火煙なし
3 F建物中央付近、熱画像直視装置にて2ヶ所の熱源を確認
12 : 20 部隊交代
18 : 29 3 F北東側に炎確認、放水
19 : 07 燃焼継続中、応援の要はなし
20 : 59 放水完了
21 : 00 ふじみ野隊警戒待機 (21 : 00～0 : 00)

2月24日

0 : 00 東隊警戒待機 (0 : 00～3 : 00)
3 : 00 ふじみ野2 警戒待機 (3 : 00～6 : 00)
4 : 33 東面3 F北寄りに火煙確認、西梯子増隊要請
4 : 45 3 m×3 mの火煙確認
4 : 46 三芳化学1・指揮1 増隊要請



11 : 00 頃 西面



15 : 00 頃北面2 F屋根



17:00 頃東面 3F ピロティーバース



17:00 頃東面 3F ピロティーバース内部

15:55 放水完了

18:00 富士見隊警戒待機 (18:00～21:00)

21:00 ふじみ野隊警戒待機 (21:00～0:00)

2月25日

0:00 東1 警戒待機 (0:00～3:00)

3:00 ふじみ野2 警戒待機 (3:00～6:00)

6:00 三芳隊活動開始

11:48 建物東側防火水槽に給水 88 t

12:35 北面 2F 救助隊進入、屋内数箇所に 200℃の熱源確認

13:08 東面 3F ピロティーバースシャッター破壊、放水

14:38 西救助隊 4 名 指揮隊 1 名 屋内階段から 2F へ進入

B～G・6～15 に 150～200℃の火源 4 箇所確認

16:36 2F の 6～9・B～G 残火処理 9～12・E～G 残火処理

16:57 上記残火処理完了 退出

18:00 富士見隊警戒待機 (18:00～21:00)

21:00 ふじみ野1 警戒待機 (21:00～0:00)

22:12 建物四面異常なし

2月26日

0:00 東1 警戒待機 (0:00～3:00)

3:00 ふじみ野2・東救助1 警戒待機

6:00 三芳隊警戒待機

11:30 建物 2F 中央部分に熱源なし

天井部分 50℃

16 : 08 建物 3 F 中央部分に 2 0 0℃の熱源を確認
16 : 30 放水開始
17 : 32 放水完了
18 : 00 ふじみ野 2 警戒待機 (18 : 00～21 : 00)
20 : 30 建物 2 F 内部で落下音 (位置・落下物は不明)
21 : 00 富士見隊警戒待機 (21 : 00～0 : 00)

2月27日

0 : 00 ふじみ野 1 警戒待機 (0 : 00～3 : 00)
3 : 00 東 1 警戒待機 (3 : 00～6 : 00)
6 : 00 三芳隊警戒待機
13 : 04 東面 3 F 中央付近の高温部放水
15 : 00 3 F 5～6・H～I 熱源確認
2 F 1 2～南方向 2 0 0℃の熱源確認、残火処理
18 : 00 ふじみ野 2 警戒待機 (18 : 00～21 : 00)
21 : 00 富士見隊警戒待機 (21 : 00～0 : 00)

2月28日

0 : 00 ふじみ野 1 警戒待機 (0 : 00～3 : 00)
3 : 00 東 1 警戒待機 (3 : 00～6 : 00)
6 : 00 三芳隊警戒待機
8 : 10 建物外周部異常なし
11 : 30 建物外周部異常なし
12 : 00 西隊警戒待機
17 : 00 鎮火 (判定者 消防長)



東面



西面



北面



南面

● 損傷資機材及び車両

1 資機材

	損傷資機材名称	個数	損傷状況	備考
1	65 mmホース	30本	穴あき	熱によるもの含む
2	50 mmホース	28本	穴あき	熱によるもの含む
3	空気呼吸器	2器	陽圧ノブ作動不良 気密漏気を確認	活動中
4	二股分岐金具	1個	焼損	緊急退避時
5	携帯警報器	2器	作動キー破損	活動中

2 車 両

車両種別	状況	発生	修理状況
水槽付きポンプ自動車	エンジンチェックランプ点灯	2/20	現場修理（業者）
	DPF 正常作動せず	2/21	翌日修理(業者)
ポンプ自動車	ウインカー焼付き	2/17	現場修理（交換）
15m級梯子車	車軸給油チューブ破損	2/20	業者依頼同日修理
水槽付きポンプ自動車	ポンプから異音・白煙	2/20	修理中

● その他活動上の特記事項

1 防火シャッターの作動状況の把握について

内部進入箇所により異なるが、煙及び物品の荷積み状況により部分的な開閉は確認できたが、濃煙状態の中なのでほとんど確認できていない。

2 県へりと地上部隊間での情報共有について

当組合に於いては、映像を受信する装備がなく、近隣の消防本部（川越地区消防局）が装備しているヘリテレ映像装置を共有することにより、県へりと地上部隊間の情報共有を図った。

3 機材搬入口の活用状況について

下記3箇所（東面2箇所・西面1箇所）より進入し放水を実施する。

- (1) 17日（三芳隊）東側（中央付近）の機材搬入口（2階・開放可能）から放水を実施。（防火戸・戸棚により限定的な効果）
- (2) 同日（東救助隊）南東側の機材搬入口（2階・開放不能・エンジンカッターにて破壊）から放水。（内部は濃煙熱気状態）
- (3) 20日（埼玉西部隊・富士見隊等）により南西側の機材搬入口（2階・開放不能・エンジンカッターにて破壊）から放水。

4 ドローンの活用について

16日、さいたま市消防局が運用し、出火建物の状況等は確認できたが、それ以上の有効な情報が得られなかった。

5 建物情報の把握について

災害発生を受け北西角に設置された指揮本部に、建物関係者より防災センターに備え付けの建物平面図が提出された。

また、管理的な立場にある初期消火者より、建物構造と建物内への進入ルート等の情報提供を受けた。

10時台に消防隊は建物関係者と共に防災センター内の防災総合盤を確認し、一旦退出し、再度カメラを携行し下記に示す画像を撮影した。

防災センター内 総合操作盤のモニターの状況



撮影日時 16日11時15分

● 消火活動上の危険性及び現場で行った安全管理

＜活動時系列から抜粋＞

2月16日（木）

- 9：29 北面2F開口部白煙から急速に黒煙、更に火炎噴出。
西面2F換気ダクト2区画先から黒煙、更に壁面黒く急速に変色。
2F北・西フロアは火炎最盛期、熱気・火炎により接近不能。
「火炎最盛期及び放水による建物内部の内圧・温度上昇により、通常の火災対応用防火服では活動限界に達しており、隊員の安全管理・2次災害防止に細心の注意を必要とした」
3Fへ延焼中、収容物及びベルトコンベア活動障害。
急速な延焼拡大速度・屋内進入隊報告により第2出場要請判断となる。
- 10：30 屋根ソーラーパネル電源遮断指示。
- 11：04 第3出場要請（入東）判断（消防長・西署長）
火勢の延焼速度が速く、消火に長時間を要すと判断。
- 14：44 危険情報：屋根ソーラーパネル注水隊は棒状注水禁止。
- 18：00 危険情報：西面北寄り3F非常用進入口、変形落下危険あり。
- 21：30 東面3Fスロープ上、爆発音と共にコンクリート約10cm隆起。
東面3F活動隊は全隊一時待避（埼玉西部前進指揮判断）

2月17日（金）

- 15：45 屋根ソーラー電源完全遮断完了。
電気作業主任者・消防隊3名（安全管理）により3F屋上の終電箱接続箱のスイッチを遮断。

2月19日（日）

- 0：13 3F南東側で爆発音。
「消防本部気象観測0：10現在、北北西の風、平均風速 7.9m/s 最大 14.4m/s、乾燥注意報発令中の気象状況。3Fピロティーバス直近活動隊員からの報告、風が吹き続け、各開口部から急激に建物内部へ風が吹き込んだ直後に爆発的な燃焼が起こり火炎が噴出した。」
- 0：15 2度目の爆発音。
3Fピロティーバス南東側中央付近
指揮本部を敷地南西へ移動。
全隊退避、負傷者なし。
- 0：33 建物東面3F 激しく炎上、南へ延焼拡大中
- 2：20 活動方針：南側へ消防力を集中させ活動にあたる

2月20日（月）

- 10：04 3F中央部分の屋根崩落危険あり。
- 12：45 爆裂音あり、一時全隊待避。
- 16：10 東面は黒煙激しく進入困難、進入口より屋内へ放水。
- 21：26 活動危険、西側屋根材一部落下。

2月21日（火）

- 13：00 消防、建築会社、施工会社、重機会社 鎮火に向け対応会議実施。

2月22日（水）

- 9：30 鎮圧報（判定者 西副署長）